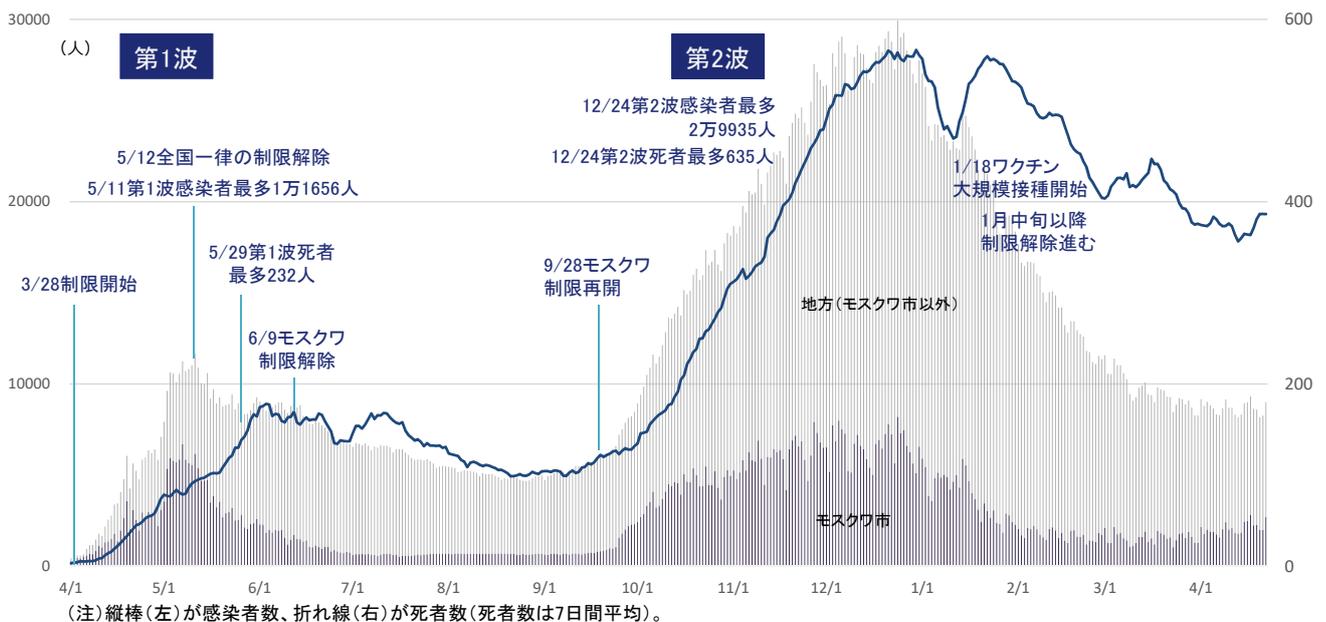


コロナ危機下のロシア社会経済情勢

Daisuke Saito, Head of Representative office, Japan Association for Trade with Russia and NIS (ROTOBO)

<http://www.rotobo.or.jp/>

新型コロナ感染者と死者（ロシア）

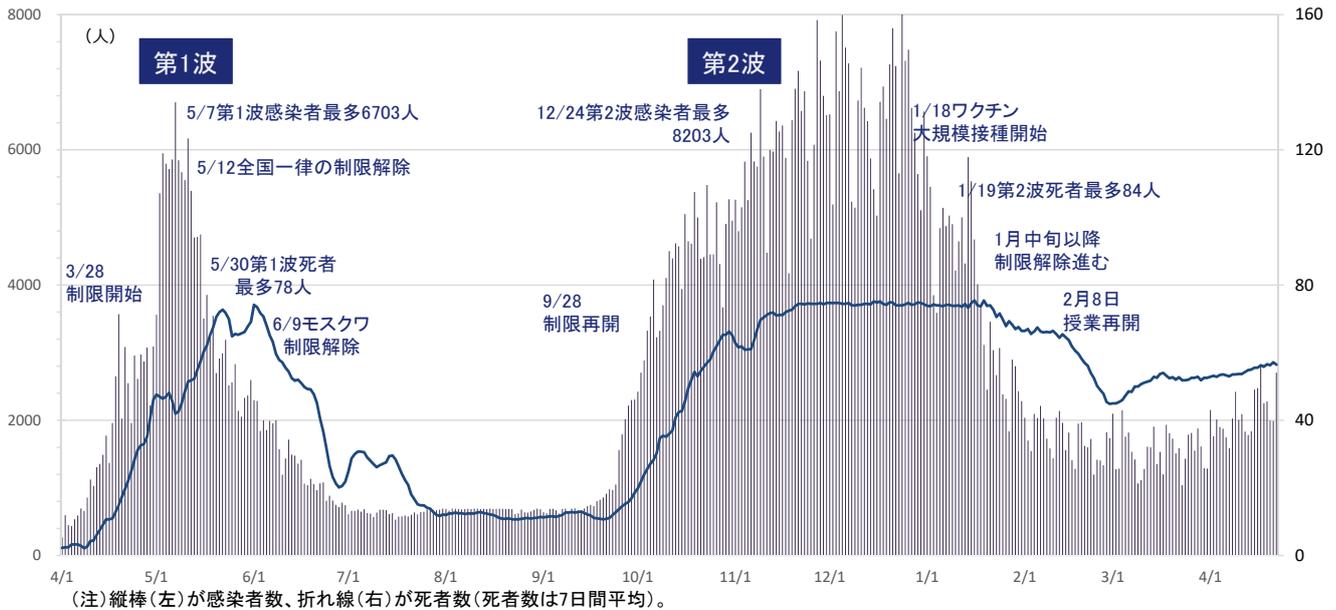


感染確認	死亡	入院・療養中	回復・退院	1日の感染確認	1日の死亡
4736121	107103	267211	4361807	8709.7	386.4

10万人当たり感染者	10万人当たり死者	実効再生産数	死亡率	直近1週間死亡率	コロナ関連死
3226.66	72.97	0.95	2.26	4.44	225572

(注) 1日の感染確認と1日の死亡は2021年4月22日までの1週間の平均。コロナ関連死は2020年4月から2021年2月までの累計(公式死者数は86105人)。
[2021.04.22]

新型コロナ感染者と死者（モスクワ市）



感染確認	死亡	入院・療養中	回復・退院	1日の感染確認	1日の死亡
1072740	17866	76994	977880	2359.6	56.4

10万人当たり感染者	10万人当たり死者	実効再生産数	死亡率	直近1週間死亡率	コロナ関連死
8503.69	141.63	0.90	1.67	2.39	37558

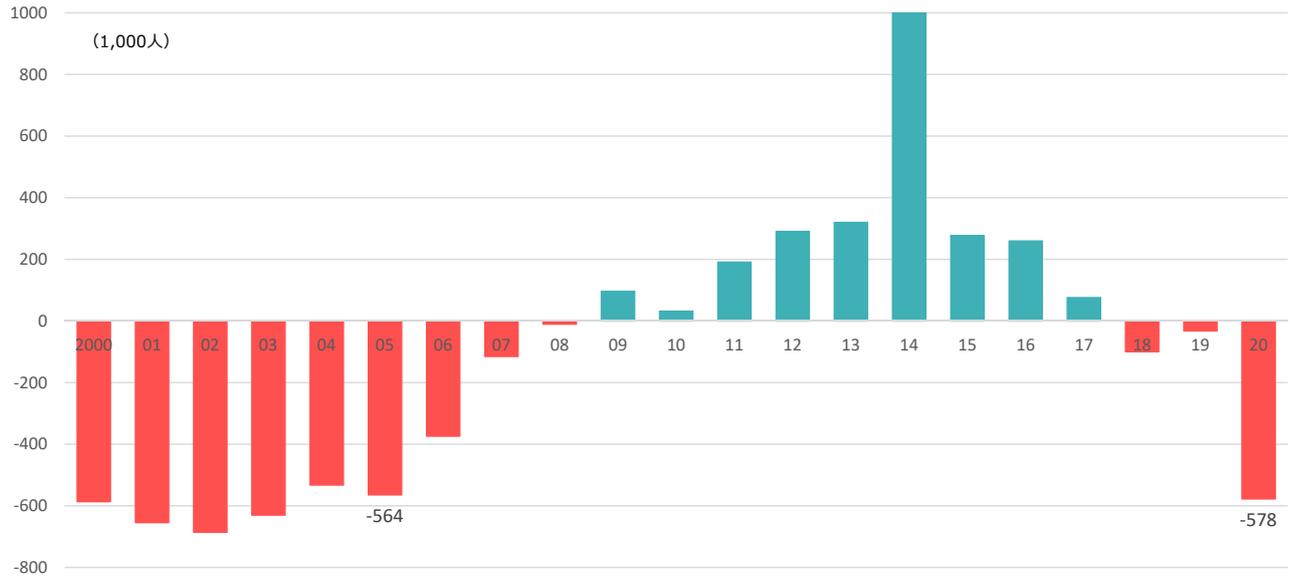
(注) 1日の感染確認と1日の死亡は2021年4月22日までの1週間の平均。コロナ関連死は2020年4月から2021年2月までの累計(公式死者数は16645人)。
[2021.04.22]

世界の感染状況（感染者数上位10カ国）

	感染確認	死亡	人口10万人当たり感染者	人口10万人当たり死者	死亡率(%)
1 米国	31862401	569402	9682.7	173.0	1.79
2 インド	15930774	184657	1165.9	13.5	1.16
3 ブラジル	14122795	381475	6691.7	180.8	2.70
4 フランス	5436229	102046	8346.7	156.7	1.88
5 ロシア	4736121	107103	3246.8	73.4	2.26
6 トルコ	4446591	36975	5329.7	44.3	0.83
7 英国	4411068	127577	6532.0	188.9	2.89
8 イタリア	3904899	117997	6449.0	194.9	3.02
9 スペイン	3446072	77364	7373.3	165.5	2.24
10 ドイツ	3222888	80941	3859.0	96.9	2.51
38 日本	547839	9737	431.8	7.7	1.78
世界	143874360	3059018	1865.2	39.7	2.13

(注) 人口は国連人口推計にもとづく2019年の人口
(出所) 米ジョンス・ホプキンス大学のまとめ(モスクワ時間2021年4月22日12時の時点)。

ロシアの人口



(出所)ロシア連邦統計局「ロシア人口年鑑」(各年版)。

57.8万人減。2005年以来の大幅減
経済活力維持に暗い影。生産性の向上やデジタル化に活路
人口減が長期に続く恐れ。長期戦略の見直し必至

新型コロナワクチンの開発

	Sputnik V	EpiVacCorona	KoviVak
種類	ウイルスベクター	ペプチド	不活化
有効性(>90%)	○(97.6%)	○(100%)	
安全性	○	○	
価格(1回分あたり)	866ルーブル	421ルーブル	433ルーブル
保管	+2°C - +8°C	+2°C - +8°C	+2°C - +8°C
回数	2(間隔は3週間)	2(間隔は2-3週間)	2(間隔2週間)
接種後抗体ができるまでの期間	21日後	30日後	14日後
承認日	2020.08.11	2020.10.13	2021.02.20
集団接種開始	2020.12.05	2021.04	未定
承認国(ロシアを含む)	61	2	1
WHO緊急使用リスト	×	×	×

[2021.04.22]

世界に先駆けて承認。集団接種開始
海外への供給に積極的。韓国、ブラジル、インド、カザフ、セルビアなどで現地生産
課題は生産能力と信頼度

新型コロナワクチンの接種状況



[2021.04.21] (出所)Gogov.ru。

ワクチンを少なくとも1回受けた人は人口の7.3%、2回受けた人は4.4%にとどまる
接種のペースは徐々に加速しているものの、依然としてゆっくり
集団免疫をもつのは秋ごろか

世界のワクチン接種状況（上位10カ国）

ワクチンを少なくとも1回受けた人

国	人口に対する割合(%)
1 イスラエル	61.82
2 英国	48.51
3 チリ	40.47
4 米国	39.24
5 バーレーン	35.24
6 ハンガリー	33.81
7 ウルグアイ	30.61
8 セルビア	26.89
9 ドイツ	19.68
10 フランス	18.43
ロシア	6.87
日本	0.96

ワクチン接種が完了した人

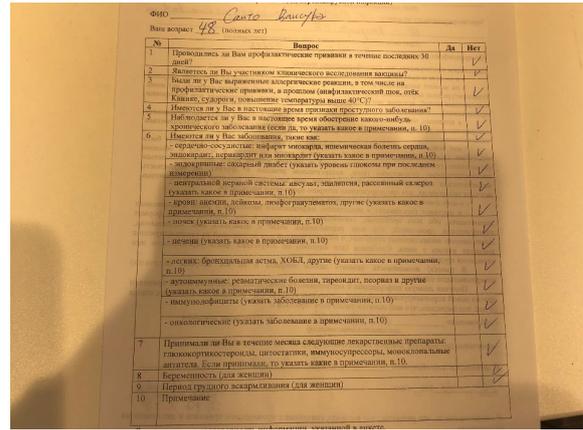
国	人口に対する割合(%)
1 イスラエル	57.51
2 チリ	28.41
3 バーレーン	27.91
4 米国	25.20
5 セルビア	18.21
6 英国	14.95
7 ハンガリー	14.40
8 トルコ	9.23
9 ウルグアイ	8.48
10 フランス	6.66
ロシア	4.21
日本	0.57

(注)2021年4月18日時点。(出所)Our World in Data(<https://ourworldindata.org/covid-vaccinations>)。

ワクチン接種の様子



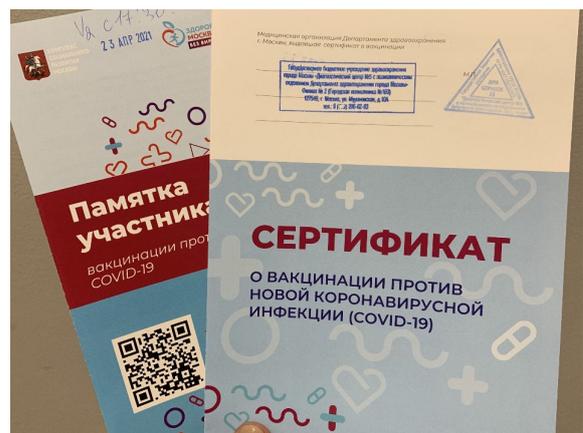
クリニックのワクチン接種会場



接種前にアンケート用紙に記入



スプートニクV



ワクチン接種証明書

外出・出勤制限（モスクワ市）

	第1波の措置 (2020年3月28日～6月8日)	第2波の措置 (2020年9月28日～2021年2月7日)
外出	<ul style="list-style-type: none"> 外出できるのは①救急、命や健康に直接的な脅威が及ぶ場合、②仕事に行く必要がある場合の通勤、③最寄りの食料品や薬局に買い物に行く場合、④ペットを散歩させる場合(ただし住居から100m以内に限定)、⑤家庭用ごみを捨てる場合に限定。 4月15日から電子通行証制度が導入。治安関係者と14歳以下の子供を除く市民を対象に、マイカーやタクシー、交通機関を利用して仕事や病院に行く際は許可証の携行が義務づけられた。 	<p>(2020年9月28日～2021年2月7日)</p> <ul style="list-style-type: none"> 65歳以上の高齢者と基礎疾患をもっている市民は不要不急の外出を控え、救急の場合や自宅近くの食料品店や薬局に買い物に行く場合などを除いて、外出しないこと
出勤	<ul style="list-style-type: none"> 出勤は原則、都市機能維持のために必要最低限の仕事に就いている人に限られた。それ以外の業種の従業員が出勤する場合、出勤者リストを作成し、手続きを行う必要があった。(2020年3月21日～8月31日) 小学校から大学まで一斉休校、リモートに移行。 	<p>(2020年10月5日～2021年1月27日)</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業は従業員の30%以上を在宅勤務に移行させること 企業は従業員がフルタイムに出社することを最小限に抑えること 仕事を持つ高齢者は在宅で勤務するか、まとまった休暇を取ること

※2020年5月12日から、小売店やスーパー、公共交通機関の車内、飲食店などでは、マスクと手袋の着用が義務づけられている。違反すると、4,000～5,000Rの罰金が科せられる。

※全国一律の外出制限と休業措置は2020年3月28日から5月11日まで。モスクワ市では6月8日まで継続された。

[2021.04.23]

第1波: 2か月半の強制的な外出制限と出勤禁止

第2波: 経済活動を優先。緩やかな制限に限定 → 1月以降、ほぼ通常通り

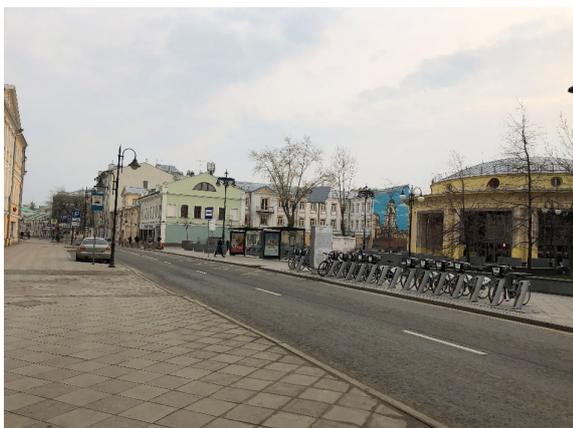
経済活動制限 (モスクワ市)

	第1波	第2波	現在
食料品店、スーパー、携帯ショップ、ペットショップ、病院、クリニック、薬局、銀行、ライフライン、ごみ処理、公共交通機関	通常	通常	通常
食料品以外の店、家電店、クリーニング店	休業	通常	通常
デパート、ショッピングセンター	休業	通常	通常
レストラン、カフェ、バーなど飲食店	休業	営業時間の短縮	通常
フィットネスクラブ、スポーツジム	休業	通常	通常
歯科医院、理容店、美容サロン	休業	通常	通常
劇場、映画館、コンサートホール	休業	収容人数を最大25%に制限	最大50%に制限
展示会、イベント	禁止	禁止(条件つき開催)	条件つき開催
工場、建設	休業	通常	通常
小学校から大学まで教育機関	休校→リモート	通学/リモート	通学
英会話などプライベートスクール	休業	通常	通常
公園、児童公園、教会、墓地	閉鎖	通常	通常
サナトリウム、児童休暇施設	閉鎖	一部閉鎖	通常
行政サービスセンター	休業→予約制	通常	通常

[2021.04.23]

モスクワ市の様子

1年前



現在



ロシアの入国制限措置

◎2021年4月現在、ロシアは入国制限措置をとっている。

特別に入国できる外国人

- ・設備設置等を行う技術主任・専門家(関係当局が承認する場合)
- ・高度な専門性をもつ人(HQS)(監督官庁に特別な承認申請を行う必要)
- ・ロシアのチームと契約する選手とコーチ、文化関係者とその家族
- ・ロシアでの治療および病気の親族訪問を目的とする人 ・在留資格をもつ人 ・外交官

入国制限が緩和されている国

- ・英国、トルコ、タンザニア、スイス、UAE、エジプト、モルディブ、ベラルーシ、カザフスタン、キルギス、韓国、セルビア、キューバ、日本、セーシェル、エチオピア、ベトナム、インド、フィンランド、カタール、アゼルバイジャン、アルメニア、シンガポール、ギリシャ、ドイツ、タジキスタン、ウズベキスタン、ベネズエラ、シリア、スリランカ(30カ国)
- ・これら国々の国民に対する査証発給を再開するとともに、定期便の運航を再開。
- ・これら国々の国民はパスポートと査証を所持していれば、ロシアに入国することができる。
- ・ただし、英国、トルコ、タンザニアとの間の航空便は運航を停止している(2021年6月1日まで)。

入国時および入国後の措置

- ・ロシアに入国する外国人は入国前72時間以内に検査を受けて陰性証明書を提示する必要がある。2021年5月1日からは入国後5日以内に検査を再度受ける必要がある。また、5月1日からロシアに入国する外国人に対し、空港で抜き打ち検査を実施する。

※2020年11月1日からウラジオストク・東京線が週1便、5日からモスクワ・東京線が週2便それぞれ運航されている。
 ※入国制限の緩和措置は査証のカテゴリーによる区別なく、日本からの直行便でロシアに入国する渡航者に適用されている。
 ただし、第3国経由での渡航者は緩和措置の対象とならない。
 ※在日ロシア大使館は2020年11月1日より、ロシアに入国する日本人および日本に定住する外国人に対する査証発給を再開。 [2021.04.23]

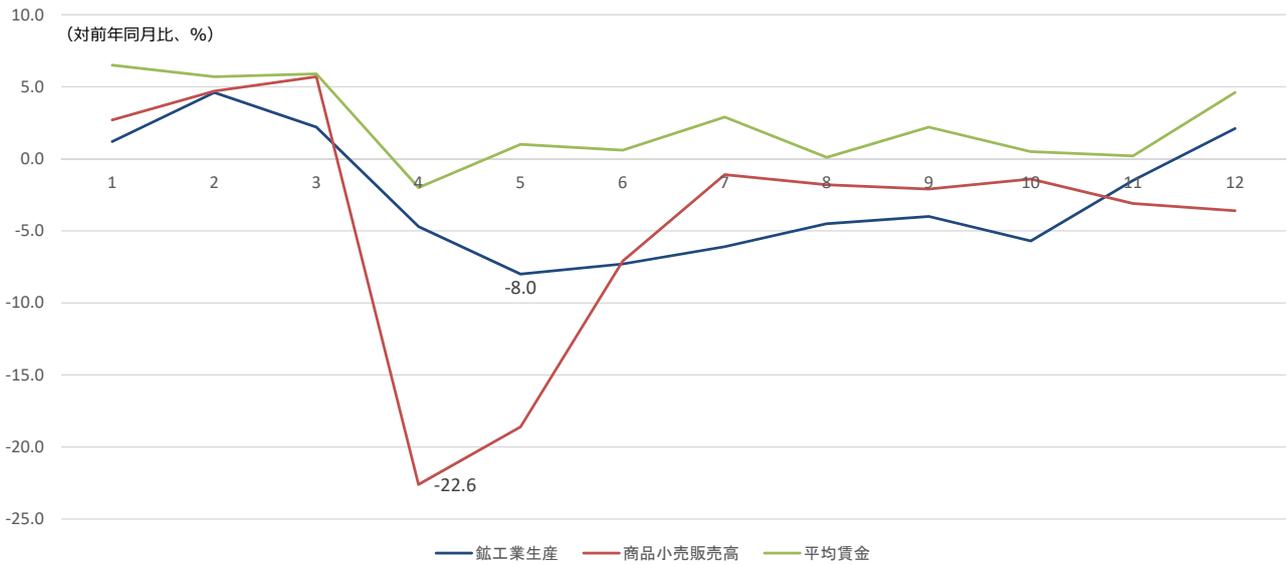
2020年の主要経済指標

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1-12
実質GDP成長率(%)													-3.1
鉱工業生産(対前年同月比、%)	+1.2	+4.6	+2.2	-4.7	-8.0	-7.3	-6.1	-4.5	-4.0	-5.7	-1.5	+2.1	-2.6
農業生産(〃)	+2.9	+3.1	+3.0	+3.1	+3.2	+3.0	+4.2	+4.2	+2.3	-4.5	-1.7	+0.5	+1.5
固定資本投資(〃)			+3.5*			-5.3*			-5.0*			+1.2*	-1.4
商品小売販売高(〃)	+2.7	+4.7	+5.7	-22.6	-18.6	-7.1	-1.1	-1.8	-2.1	-1.4	-3.1	-3.6	-4.1
実質可処分所得(〃)			+1.0*			-7.9*			-5.3*			-1.7*	-3.5
実質賃金(〃)	+6.5	+5.7	+5.9	-2.0	+1.0	+0.6	+2.9	+0.1	+2.2	+0.5	+0.2	+4.6	+2.5
インフレ率(前年12月比)	+0.4	+0.7	+1.3	+2.1	+2.4	+2.6	+3.0	+3.0	+2.9	+3.3	+4.1	+4.9	
失業率(%)	4.7	4.6	4.7	5.8	6.1	6.2	6.3	6.4	6.3	6.3	6.1	5.9	5.8
輸出(10億\$)	31.1	29.1	30.5	25.0	21.6	24.9	24.7	23.9	31.2	28.6	30.1	35.8	336.4
輸入(〃)	16.1	17.7	19.7	16.9	16.8	18.6	19.0	19.3	19.7	21.4	22.1	24.2	231.4
ウラル産原油価格(ドル/バレル)	61.8	54.2	29.2	18.2	31.0	41.9	43.9	44.5	40.9	40.5	43.3	49.4	41.7
USD/RUBLEート	63.0	67.0	77.7	73.7	70.8	70.0	73.4	74.6	79.7	79.3	75.9	73.9	

(注)*四半期毎。

(出所)ロシア連邦統計局「ロシア社会経済情勢」(2020年各月号)、ロシア連邦税関局の通関統計。

2020年の主要経済指標



(出所)ロシア連邦統計局「ロシア社会経済情勢」(2020年12月号)。

鉱工業生産: 医薬品・医療関連の伸びでマイナス幅縮小

商品小売販売高: レストラン・カフェの営業禁止で大幅減。回復力弱く

平均賃金: 前年水準で推移。支援策がプラスに作用か

2020年の鉱工業生産

	前年=100
鉱工業生産	97.4
鉱業	93.0
製造業	100.3
鉱業	前年=100
石油	91.3
ガス	93.0
石炭	93.7
金属鉱石	102.1

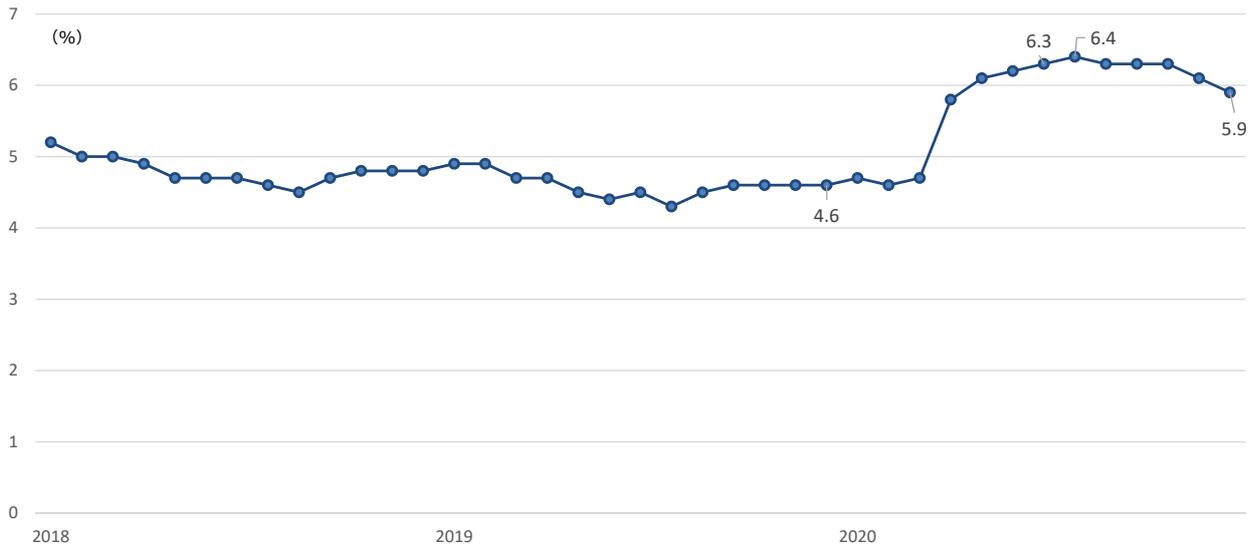
プラス: 医薬品、医療関連、食料品

マイナス: 石油・ガス、自動車、冶金

	前年=100
製造業	
食料品	103.5
飲料	101.1
テキスタイル製品	108.9
衣服	100.6
紙・紙製品	101.9
コークス・石油製品	97.0
化学製品	107.2
医薬品	123.0
ゴム・プラスチック製品	103.2
冶金	97.6
コンピュータ、電子製品	98.4
電気製品	99.0
自動車	87.3
家具	103.7

(出所)ロシア連邦統計局「ロシア社会経済情勢」(2020年12月号)。

失業率



(出所)ロシア連邦統計局「ロシア社会経済情勢」(2020年12月号)。

**外出制限と休業措置で失業率上昇。失業率6.3%(480万人)は2012年3月以来
 社会経済活動の再開で改善傾向にあるが、依然として高い水準
 プーチン政権の課題:2021年12月までに2年前の水準に回復**

ロシアの主な危機脱出策

社会支援

- ・3歳以上16歳未満の子供をもつ家族に現金給付(子供1人につき1万R)
- ・8歳以下の子供をもつ家族に現金給付(子供1人につき5000R)
- ・3歳から7歳までの子どもをもつ低所得世帯に手当支給 ・3歳以下の子供がいる家族に母子手当の加算支給
- ・失業手当の上限額引き上げ(1万2,130R)
- ・医療従事者に慰労金支給(医師に8万R、看護婦に4万R)
- ・収入が30%以上減った個人と個人企業にローン返済の最大6ヵ月間猶予

企業支援

- ・中小企業の社会保険料引き下げ(30%から15%に)
- ・基幹産業に税金の支払い猶予と低利融資制度の創設
- ・感染拡大で影響を受ける業種の中小企業の税金(付加価値税を除く)と社会保険料の支払い猶予
- ・税務調査の延期/税務申告・書類提出期限の延長/破産申請の停止
- ・各種ライセンスと許認可の延長
- ・個人事業主を対象に2019年の所得に対する納付済みの税金の還付

医療支援

- ・医療機器・医療物資の国内生産支援
- ・医療製品の国家登録手続きの簡素化と迅速化
- ・救急車両、人工呼吸器、体温計などの購入

個別支援

- ・航空会社・空港・旅行会社・自動車産業・工芸品制作・動物園・サーカス団など

[2021.04.23]

**国民一律の給付はなし
 幅広い支援でなくピンポイントの支援**

感染拡大で影響を受ける業種への支援策

◎ロシアは感染拡大で影響を受ける業種を指定して重点的な支援を行っている。

感染拡大で影響を受ける業種

- ▽航空輸送、空港、自動車輸送
- ▽体育・健康活動、スポーツ
- ▽観光とそれに関連したサービス
- ▽ホテル
- ▽外食
- ▽民間教育機関(英会話など)
- ▽カンフェレンス、展示会
- ▽美容サロン、理容店、クリーニング店、各種修理サービス
- ▽文化、レジャー、エンターテイメント(芸術、エンターテイメント活動、博物館、動物園、映画館)
- ▽歯科医院
- ▽食料品以外の小売(自動車販売、情報通信機器、衣類・履物、非専門店・自動販売機での販売等)
- ▽工芸品の製作
- ▽マスコミ・出版

主な支援策

- ・中小企業の税金(付加価値税を除く)と社会保険料の支払い猶予
- ・企業と非営利団体に従業員給与を支払う資金として、金利2%の特別融資制度の創設(従業員1人上限1万2,310R)
- ・中小企業に従業員給与を支払う資金として無利子融資制度の創設。雇用を維持する企業には、国が金利と元本の全額の助成(従業員1人上限1万2,310R)
- ・企業と個人企業に賃借料50%の支払い猶予
- ・国や地方自治体が所有する建物に入居する中小企業に賃借料の支払い免除(4月から半年間)
- ・中小企業、個人企業、非営利団体の税金(付加価値税を除く)と社会保険料の2020年4~6月分の支払い帳消し
- ・企業と個人企業に破産申請の停止(4月から半年間)

[2021.04.23]

コロナ危機で感じたロシアの凄さ

デジタル力・情報発信力

- ・すべての要件が自宅にいて完了
- ・許可証、支援申請、制限対応もスマホ・パソコンで完了
- ・マイナス面はデジタル犯罪の増加、ワン切り増加
- ・個人情報(権利)は?、いつも見られている?

スピード力・突破力

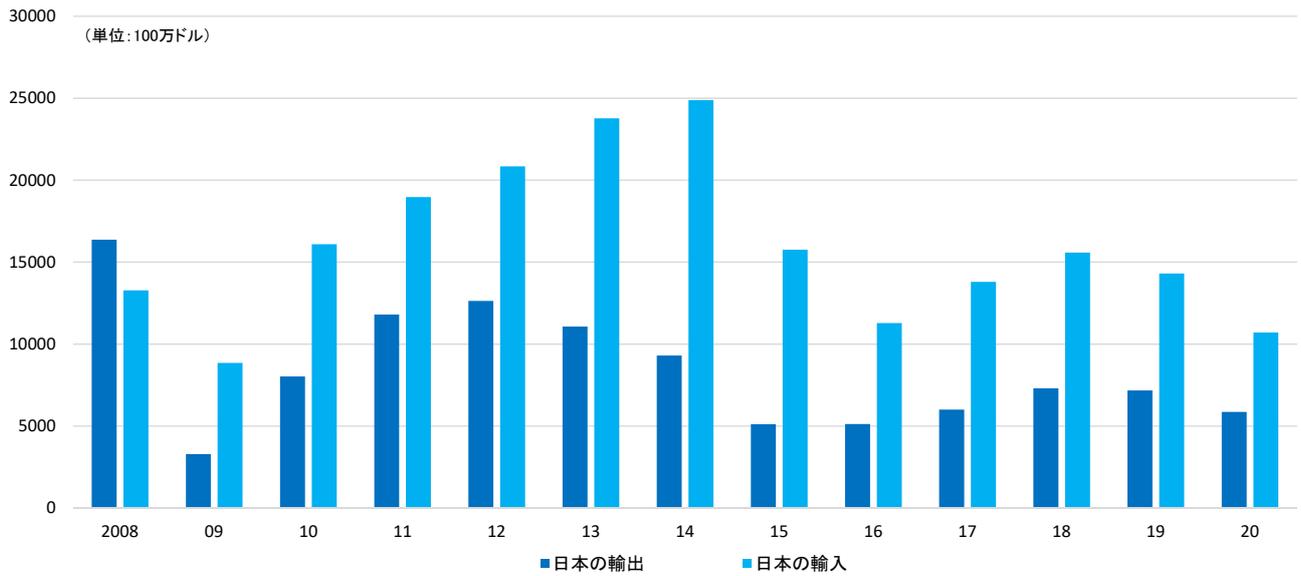
- ・軍から警察、医大生、ボランティアまで迅速な動員力
- ・大規模コロナ専門病院を全国に40カ所に建設
- ・世界初にこだわるワクチン開発

高度人材力

- ・リモートでもよく働くロシア人
- ・高いデジタル対応力
- ・本当は生産性高い?

一方、日本は… 大丈夫?

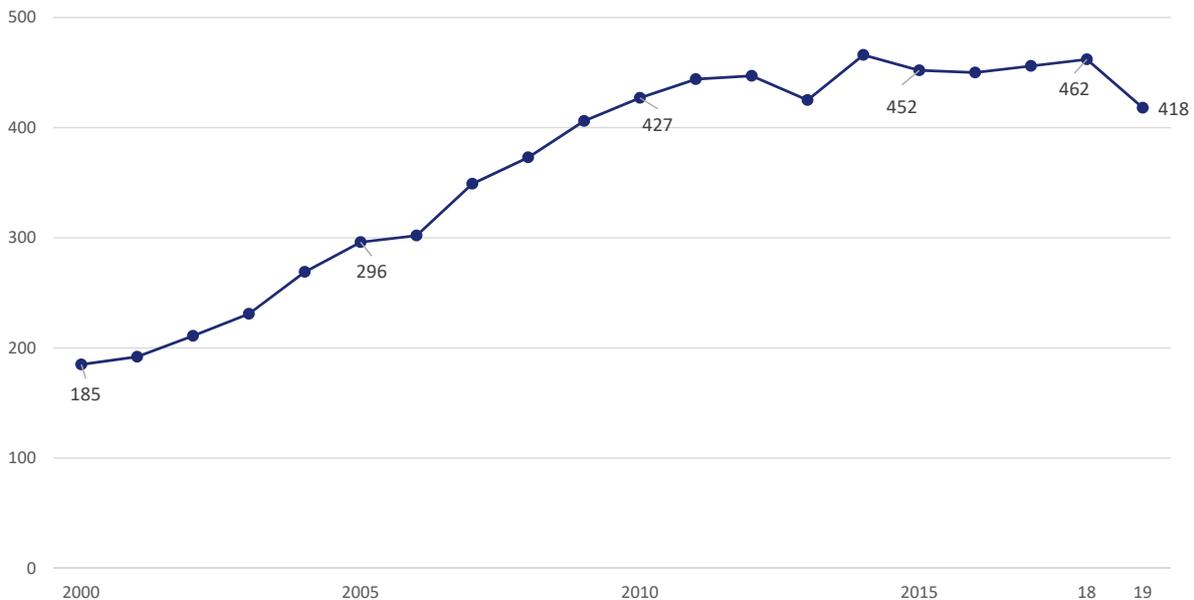
日本とロシアの貿易動向



(出所) 財務省貿易統計、ロシアNIS貿易会にてドル換算。

2020年の貿易高(166億ドル)は前年と比べ23%減。200億ドルを下回る
ロシア貿易に占める日本の地位低下、日本は11位に転落
人的交流の制限が続く中、新しい日ロビジネスを模索

ロシア進出日系企業拠点数



(出所) 2018年までは外務省「海外在留邦人数調査統計」、2019年は外務省「海外進出日系企業拠点数調査」。

ブレイクスルーはないが、大きな減少もない
コロナで撤退する企業が出てきた。駐在員削減の企業も
医療、農業、デジタル、環境など新しい協力の芽